

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 5日
住 所 入間市狭山台4-17-11
県内企業等の名称 株式会社バリバス
代表者役職氏名 代表取締役 荒井一郎

株式会社バリバス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、「全社員を物心両面で豊かにし、関わる全ての人々を笑顔にできる企業を創造する」という企業理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ設備に入れ替えるなどして、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> エネルギー使用量:181,087kwh	<2030年に向けた指標> 2021年比 使用量5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 使用量2%削減
社会	河川の豊かさを守る活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①魚の放流活動:年間3回(稚魚約100kg) ②産卵床造成:年間2回(オイカワ、鯉) ③ごみ拾い:年間2回(延べ参加人数:50名)	<2030年に向けた指標> ①年間6回(200kg)、②年間4回、③年間5回(100名) <取組開始3年後に向けた指標> ①年間4回(133kg)、②年間3回、③年間3回(60名)
経済	従業員の生活を豊かにするために、毎年ベースアップを行う。また、海洋ごみを減らす取り組みとして製造工程で発生するプラスチック資材使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①ベースアップ率 2%/年 ②プラスチック資材使用量:約11.7トン/年	<2030年に向けた指標> ①平均15%向上、②2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均5%向上、②2021年比 5%削減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。